

4. 農業振興活動

□農とのふれあい

- 新規就農者育成を目的として「農業塾」を開講し、講義、実習、視察研修等を行い、塾生相互の交流を図っています。
- いきがい農業や出荷農家など多様な農業者を対象とした、水稻・野菜の栽培講習会を開催しています。
- 地域の人々を「農」と結びつけるとともに、農地を有効活用するため「家庭菜園」を開設しています。
- 画面をタッチしてだれでも簡単に利用できる「農業電子図書館」をグリーンセンターとグリーン店に設置し、病害虫診断・農薬登録情報や栽培方法、さらにJAの栽培指針など、農業に関する最新の情報を得ることができます。

□農業関係融資取組状況

J A独自の農業資金を中心に、農業者の農業経営と生活をサポートしました。

(単位：件、百万円)

種類	件数	残高	資金の概要
プロパー資金	256	522	プロパー資金とは、J A原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。(J A営農支援資金、J A農業サポートローンなど)
農業近代化資金	10	54	農業経営の省力化や合理化を進めるための設備投資等に必要資金を国や県、市町の利子補給により、J Aが農業者に低利で融資しているものです。
その他制度資金	47	168	各種農業経営に即した資金需要に応じた制度資金で、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)などが該当します。
合計	313	744	

5. 地域貢献情報

□全般に関する事項

当JAは、福山市、府中市、神石高原町を事業区域として、農業者や地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営する協同組織であり、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、地域農業の振興と地域社会の発展に貢献するため様々な取組みをしています。

□お客さま本位の業務運営に関する取組方針

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、平成29年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、よりお客さま本位の業務運営を実現するため本方針を必要に応じて見直してまいります。

1. お客さまへの最適な商品提供

- 1) お客さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定します。

2. お客さま本位のご提案と情報提供

- 1) お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、お客さまにふさわしい商品をご提案いたします。
- 2) お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやす